## 農業者年金 農業者老齢年金裁定請求書 記入方法

◎ この様式は、新制度の農業者老齢年金の裁定請求には使用できません。新制度の農業者老齢年金を裁定請求する場合は、昭和32年4月1日以前に生まれた方は様式K第1号を、それ以降に生まれた方は様式第K2号を使用してください。記入にあたっては、必要事項を必ず記入してください。また、楷書で正確に記入してください。

《記入方法》

欄	記入方法	記入例	
(1)	農業者年金被保険者証の記号番号を記入してください。		
(2)	氏名・フリガナを記入してください。		
(3)	生年月日を記入してください。 (年月日が1桁のときは、前に0を補い記入してください。)	2 昭和 年 月 日 3 3 0 4 1 4	
(5)	請求者の住所を郵便番号、都道府県、郡・市区町村、番地まで、もれなく正確に記入してください(フリガナも同様)。		
(6)	この請求書をJAに提出した日を記入してください。 (年月日が1桁のときは、前にOを補い記入してください。)	令和 年 月 日 4 0 5 0 4 1 5	
(7)	・①欄を選択した場合は、別途、「個人番号登録書」、「本人確認書類(写)貼付台紙」及び「この請求書の写し」を、当基金に郵送してください。 ・②欄を選択した場合は、「口座番号」、「JA・銀行等の名称」及び「本・支店(所)名」を記入してください。また、③欄において、金融機関の担当者からいずれかのチェックを受けてください。		

※印欄は、JAの記入欄

(7) 23	②欄が選択されている場合は、普通預金の口座番号及び金融機関名が正しく記入されていることを確認するとともに、金融機関共同コードを記入してください。 また、③欄のいずれかにチェックをしてください。	
JA記 入欄	請求書を受付したJAの農林漁業団体統一コードを記入してください。	種別1桁、府県2桁、団体3桁、支所3桁

★印欄は、農業委員会の記入欄

(5)	請求者の住所地の市区町村コードを記入してください。	都道府県2桁、市区町村3桁
(8)	平成16年10月に基金から送付した「農業者年金被保険者記録確認リスト(不整合リスト)に請求者が該当しているかを確認し、いずれかに〇印を記入してください。 なお、国民年金の資格記録と情報が一致した者のリストは送付していません。	
農業委 員会配 忍 認欄	請求書を受付した農業委員会の所在地の市区町村コードを記入してください。	都道府県2桁、市区町村3桁

## 〔この請求書に添えて提出しなければならない書類〕

- ① 農業者年金被保険者証(JAの窓口に提示のみ。基金への送付は不要。)
- ② 請求者の生年月日を明らかにすることのできる戸籍謄本・抄本、住民票及び運転免許証(写)等のいずれか一つ

